宮城県小学生バレーボール連盟 令和5年度第2回常任理事会記録

令和5年10月1日(日)10時00分~12時00分 仙台市鶴ヶ谷市民センター 第1会議室

1. 会長より開会挨拶

・全国大会の予選、ジュニアリーダー講習会、指導者一次講習会、アンダー10 等、無事終了することができました。皆様のご協力ありがとうございました。これから、後半の宮城県予選大会、新人大会、スポ少の全国大会と大きな大会が続きますので、皆様と力を合わせて大会を成功させたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

2. 報告事項

- (1) 第43回全日本バレーボール小学生大会 全国大会について(会長より)
 - ・県代表のそれぞれのチームが頑張ってくれました。
- (2) 第38回東北小学生バレーボール選手権大会について(理事長より)
 - ・10月8日~9日 福島市で開催 会長・理事長・審判4名・競技4名を派遣
- (3) 7月~9月開催事業について
- ①全国指導者一次講習会報告(指導普及委員長より)
- ・実施日 令和5年9月2日~3日
- ・場 所 グランディ 21 アリーナ
- · 受講者 一次講習 128 名、更新講習 11 名 合計 139 名
- 内 容 9月2日 講義、9月3日 実技
- ②アンダー10キッズバレーボール交流大会報告(指導普及委員長より)
- ・実施日 令和5年9月10日
- ・場 所 加美町陶芸の里運動公園体育館
- ・参加 午前 16 チーム、午後 14 チーム 合計 30 チーム
- ・1位チーム 大衡男子、市名坂、松岩、富ヶ丘、多賀城、愛子、岩沼、富谷
- ③ジュニアリーダー研修会報告(指導普及委員長より)
- 実施日 令和5年8月11日、12日
- ・場 所 グランディ 21、田尻総合体育館
- ・参加 30 チーム、87 名
- ・内 容 宮城県スポーツ協会から3名の講師による座学 田尻中学女子バレー部選手10名他中学選抜指導者等6名による実技
- ・その他 2日間受講者にはジュニアリーダー認定証が送られる。
- ④県公認資格審査会受検者向け実技講習会報告(審判委員長より)
- <第1回実技講習会の実績>
- ・実施日 令和5年7月9日
- · 場 所 気仙沼市本吉総合体育館
- ・受講者 26名(県北14名、東部1名、仙台市11名)
- ・講師 審判委員会の委員7名
- <第2回実技講習会の予定>
- ・実施日 令和5年10月8日

- ・場 所 若林老人憩いの家 若林小学校体育館
- ・受講者 33名 (東部 4名、黒川 5名、仙台市 15名、仙南 9名 7)
- ・講師 審判委員会の委員8名

3. 協議(議長 理事長)

- (1) 第43回河北新報杯兼第21回全日スポ少宮城県予選について(競技委員長)
- ①開催日 令和5年11月25日(土)~26日(日)
- ②会 場 大和町総合体育館 メインアリーナ・サブアリーナ
- ③参加確認状況

ブロック	仙南	仙台市	東部	黒川	県北	計
男子	2	2	0	1	6	11
女子	5	10	2	3	10	30
混合	7	19	3	3	9	41
計	14	31	5	7	25	82

④各ブロック出場枠

ブロック	仙南	仙台市	東部	黒川	県北	計
男子	2	2	0	1	6	11
女子	3	6	1	2	6	18
混合	4	11	2	2	5	24

- ・男子は予選を行わない。
- ・全国大会の出場枠の+1を踏まえて、女子については、県大会の結果を考慮して第1 シード〜第4シード制を用いる。
- ・男子については、1日目 ベスト4まで決める。
- ・女子と混合については、1日目 ベスト8まで決める。
- ・監督会議は、11月5日(日) 場所 未定(グランディを依頼する予定)
- ・全国大会は3年生以上となっているが、県大会までは1・2年生の参加を認める。
- ・選手は令和5年8月31日現在スポーツ少年団に登録をしていること。
- ・指導者(監督・コーチ)は、スポーツ少年団登録において指導者として登録している 者とする。
- ・試合球 男子と混合はモルテン、女子はミカサ。
- ・11 月 3 日がブロック予選会というところが多いので、ブロック予選と県大会の申込書を同じものを使用し、ブロック予選の結果をブロック毎に本間競技委員長へデータ送信し、監督会議のときに、JVA-MRS・スポ少の名簿等を提出することとする。
- (2) 宮城県スポーツ少年団新人交流大会について (競技委員長)
 - ・開催日 令和6年2月17日~18日
 - ・会 場 セキスイハイムスーパーアリーナ
 - ・監督会議 令和6年1月28日(日) 会場 未定
 - ・出場枠 36 チーム前後を予定
- (3) 下半期(10月~3月)大会等の見通しについて(競技委員長)
 - ・県スポーツ少年団中学生冬季交流大会 1月8日

- 第3回 常任理事会 1月8日 (中学生大会の当日)
- ・県スポーツ少年団小学生冬季交流大会 1月14日
- ・県新人大会・県スポ少新人交流大会 2月17日~18日 (全国スポ少交流大会リハーサルを兼ねる)
- ・バレーボール教室 3月3日
- 第21回全国スポ少交流大会 3月28日~31日(27日前日準備)
- ・第4回常任委員会・令和5年度理事会 4月7日予定(4月14日の場合もある)

(4) 令和5年度 優秀選手表彰について

- ・県協会小学生優秀選手は、指導普及委員会で選出する。
- ・宮小連優秀選手については、表彰規程第14条に基づき、比例配分数を目安に各ブロックで推薦する。
- ・県協会小学生優秀選手は、自動的に宮小連優秀選手となる。
- ・表彰については、県新人大会ではなく、ブロックごとに行うこととする。
- ・表彰状については、各ブロックで作成してほしい。(電子印章を使用)

(5) 役員人事について

- ・会計の MS氏 退任。公認の確定まで CK 氏に会計をお願いしている。
- ・東部より、常任理事として HI氏、指導普及委員として DI氏。
- ・仙台より、総務委員としてAH氏(仙台中田)。

(6) その他

- ・競技委員会用のプリンターを購入する。
- ・男子と女子のカップはあったが、混合のカップがないので購入する。
- ・日小連にコンプライアンス事案として宮城県内から3件通報があった。通報があれば調査しなければならない。コンプライアンス事案は、対象者の受け止め方次第であることを留意して、

指導者の皆様、保護者の皆様が、チームの中で子供たちにどのように関わっていけば よいのか、各チームでしっかりと話し合い、誤解を生まないよう十分注意してほしい。

- ・(Q) 混合チームの位置づけについて、もともとは救済措置から始まったが、男子、 あるいは女子が 6人以上いても混合のままでよいか確認したい。
 - (A) 混合については、チーム数が減っていく中での救済措置から始まったが、今は、 救済措置ではなく一つのカテゴリーとして認め、どのカテゴリーを選択するか はチームの判断に任されている。

4. 副会長より閉会の挨拶